

～みんなでまこう、安全の種 みんなで呼ぼう、地域の福～

2月3日は節分ですね。昔から豆まきで邪気を払う習慣がありますが地域の安全も同じです。「不審な車はないか」「見慣れない人がうろついていないか」という皆様の鋭い目が、地域から「鬼」を追い出す豆になります。

声かけは「福を呼ぶ種」

皆様が交わす「こんにちは」「いってらっしゃい」「気をつけてね」などのあいさつは、地域に安心の種をまく活動です。その一言が、不審者を寄せ付けない強い空気を作ります。2月は三寒四温で体調を崩しやすい時期ですので、防寒対策を万全に、決して無理のない範囲での活動を続けていきましょう。

見守りは「地域の厄払い」

2月に入ると、12月に比べて日の入りが30分程遅くなりますが、夕暮れ時は依然として視認性が悪い「魔の時間帯」です。お買い物や散歩のついでに、登下校中の子ども達へ目を向けていただく「ながら見守り」が地域から災いを遠ざける力になります。



あいさつは 福を呼び込む 豆まきだ
防寒と 心のゆとりで 冬巡回

